


はあ〜てい

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



第37回 益田市社会福祉大会開催

11月11日（月）グラントワ小ホールにおいて、『第37回益田市社会福祉大会』を開催し、多くの来賓、福祉関係者や市民の皆様など、約200名が出席されました。

式典では、福祉活動の功績顕著な方々に対し、益田市社会福祉協議会の末成弘明会長から表彰状及び感謝状を贈呈しました。式典後のシンポジウムでは、益田市内で活動されている三浦弘恵さん、子ども食堂（エコマンナ）経営の関口英子さんらをシンポジストに迎え、「今、子どもの居場所を考える～笑顔あふれる子ども食堂・里親家庭から～」をテーマにお話ししていただきました。最後に、地域福祉の推進に邁進することを誓って、大会宣言決議を行いました。

少年の主張益田大会で、優秀な成績を収めた3名の発表が行われました。



横田中学校2年
佐田治子さん



益田東中学校3年
小西加純さん



中西中学校2年
伊藤星竜さん



福祉のまちづくりに向け 参画と協力を

益田市長 山本 浩章

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、令和二年の新春を健やかに迎えのことに、心よりお慶び申し上げます。

益田市社会福祉協議会におかれましては、福祉活動における中核組織として、「人とのつながり」「地域とのつながり」を深めていくため、多くの団体の参加と協働のもとに、「地区社会福祉協議会活動、ボランティア活動、福祉教育、高齢者・子育てサロン活動など、地域福祉活動を展開されていること」に對しまして、心より敬意と感謝を申し上げます。

市におきましては、社会福祉協議会と協働し、第三期益田市地域福祉計画・地域福祉活動計画を推進しているところです。この計画は、地域における課題解決のため、地域住民、行政、社会福祉協議会、事業者、ボランティアなどが一体となり、ともに支え合い、助け合う「自助・共助・公助」による福祉のまちづくりを目指すものです。今年も引き続き、社会福祉協議会と連携し、着実に計画の推進を図って参りたいと考えています。

また、誰もが安心して暮らせるよう地域福祉を充実させていくには、市民の皆様の積極的な参画と協力が欠かせません。市は今年も、福祉関係機関と連携を図り、福祉施策を展開して参る所存でありますので、市民の皆様のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、令和二年が、市民の皆様にとって、幸多き年となりますよう、心よりご祈念を申し上げます、年頭のごあいさつと致します。



災害から命を守る福祉の まちづくりを

益田市社会福祉協議会
会長 末成 弘明

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。市民の皆様方には、旧年中は、当会の事業推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年も、全国各地で自然災害が相次いで発生しました。益田市内でも、有事に備えておく必要性を痛切に感じた一年でした。ひとたび大きな災害が発生すると、全国からたくさんの方々が駆けつけるようになりました。こうした背景には、被災地の『社協』が「災害ボランティアセンター」を設置・運営し、被災者のニーズとボランティアをつなぐという、災害時のボランティア活動を支える仕組みが定着してきたことが挙げられます。社協の全国的なネットワークを活かし、被災地社協の派遣要請を受けて、当センターの運営支援業務のために多くの社協職員が応援に入ります。当会からも、毎年全国各地の被災地に職員を派遣しています。

どこの被災地からも聞こえてくるのが、日頃からの関わりがとても重要だという声です。当会といたしましても、誰ひとり排除しない、一人ぼっちにしないまちづくりを目指しています。普段から災害を意識し、希薄化しがちな人と人のつながりを高め、ご近所同士、地域住民同士による声かけ、助けあい活動など、命を守るための取り組みを推進していきます。

誰もが役割と生きがいを持ち、「支える側」「支えられる側」という関係を超えて、市民みんなで力を合わせて地域の福祉力を高めていきましょう。また昨年十一月末には、市内の社会福祉法人が結集し連絡会を結成しました。子どもからお年寄りまで、障がいのある人もそうでない人も、市民みんなが幸せに暮らせる福祉のまちづくりに一丸となって取り組みます。結びに、皆様方のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新春のご挨拶とさせていただきます。

益田市社会福祉協議会長表彰及び感謝状被表彰者

おめでとうございます。ますますのご活躍をお祈りいたします。

1. 表彰贈呈者

○民生委員・児童委員でその功績が顕著な者（表彰規程第4条第1号該当）…17名

野村 恵子（益田市東町）	篠田 一義（益田市大谷町）
竹下 閨子（益田市元町）	田 渕 美幸（益田市大谷町）
岡村 充浩（益田市中島町）	宅野 賢一（益田市内田町）
安野 秋子（益田市高津二丁目）	石川 一男（益田市美都町）
北村 恵美子（益田市高津四丁目）	渡邊 幸雄（益田市匹見町）
矢富 謙司（益田市津田町）	藤井 一成（益田市匹見町）
永岡 清寿（益田市山折町）	中谷 清孝（益田市匹見町）
野村 紀美恵（益田市木部町）	山下 恵（益田市匹見町）
青戸 早苗（益田市西平原町）	

○社会福祉施設、地区社会福祉協議会・団体等役員でその功績が顕著な者

（表彰規程第4条第2号該当）…3名

太田 和敏（益田市高津一丁目）	岡崎 いつ子（益田市遠田町）
野村 長典（益田市木部町）	

○社会福祉事業における永年勤続功労者（表彰規程第4条第5号該当）…4名

伊藤 久美恵（益田市内田町）	尼子 伊都子（益田市遠田町）
青木 明子（益田市柏原町）	村上 英子（益田市匹見町）

2. 感謝状贈呈者

○社会福祉活動に積極的に協力し、その功績が顕著な個人及び団体

（表彰規程第5条該当）…2団体、3名

下本郷えがおサロン（益田市下本郷町）	大賀 金雄（益田市赤城町）
きばらしの家「三の滝」（益田市匹見町道川）	大久保 好文（益田市下本郷町）
石川 達磨（益田市白岩町）	

気軽に集える仲間と充実した時間♪【匹見地区】

匹見下公民館において、いきいきサロン「澄川きらくな会」が開催され、12名が参加されました。

益田市社会福祉協議会「福祉出前講座」のユニバーサルスポーツ（ボウリング、輪投げ）を体験し、心も体もリフレッシュしていただきました。

匹見地域包括支援センターの担当者が、包括支援センターとはどんなところか、また介護保険サービスや福祉サービスなどについて説明を行いました。そして困ったことがあれば、いつでも相談できる場所があることを知っていただきました。

今後も、より良いサロン活動ができるよう支援・協力をしていきたいと思っております。



輪投げを楽しむ参加者



ボウリングでリフレッシュ

【高齢者施設】

施設名	活動内容	日時	連絡先
介護複合施設 つむぎ	絵手紙、ちぎり絵、折り紙、俳句、書道、お茶、将棋、麻雀、編み物、カラオケ、釣り等 有料でのフラワーアレンジメント等多種教室の定期的開催等	年間を通じていつでも可	高津町12559-1 TEL:25-7300 担当:千葉・益成・板倉
デイサービスセンター 万葉苑	利用者の方々と楽しく会話をしていただいたり、一緒に手作業を行う。 整容もして頂けたら嬉しいです。	月～土曜日 10:00～16:00 の間で都合のつく時間	高津四丁目6-40 TEL:22-2023 担当:山根
デイサービスセンター ひれふり苑	話し相手、囲碁のお相手、 手芸など(10:00～12:00) 演芸の発表(14:30～15:30)	月～金曜日 10:00～16:00 の間で都合のつく時間	大草町1088-10 TEL:22-1666 担当:野村・伏谷
軽費老人ホーム コーポ「ますだ」	利用者さんとの関わり(レクリエーション・ 趣味・屋外活動への参加)	9:00～16:00 曜日はいつでも可	高津四丁目27-7 TEL:23-1660 担当:田倉
益田市立介護老人保健施設 くにさき苑	日常生活のお手伝い、趣味の活動、 話し相手、環境整備等	月～土曜日 13:00～17:00	遠田町1956-8 TEL:22-1150 担当:西田
社会福祉法人 西益田福祉会 デイサービスセンター 清流苑	庭の草抜き、利用者さんとの交流、 手芸作業の手伝い、将棋の相手など	月～土曜日 9:00～16:00 の間で都合のつく時間	神田町1197-2 TEL:31-5037 担当:植木
養護老人ホーム 清月の里	利用者の話し相手、洗濯物畳、縫物、 レクリエーションなど	月～金曜日 8:30～17:00	横田町1751-5 TEL:25-2408 担当:石川・村上

【障がい者施設】

施設名	活動内容	日時	連絡先
障がい者就労支援事業所 のぞみの里	利用者さんと一緒に作業活動に参加 (苗作り・水やり) イベント時:模擬店の手伝い等	月-金曜日 9:00～16:00 イベント時 8:00～15:00	横田町2080 TEL:25-1713 担当:小野
地域活動支援センター 息域スペース ポコ・ア・ポコ	ウエスを利用した作業、音楽療法、 レクリエーション、スポーツ	月～金曜日 9:00～16:00 の間で都合のつく時間	あけぼの東町6-6 TEL:23-3413 担当:小川
障がい者支援施設 ラポール宝生苑	朗読、傾聴(利用者との世間話等)民謡、 童謡、散歩、車イスの掃除等	月～日曜日 通常 9:00～17:00	久城町531 TEL:32-0022 担当:坂本
障がい者支援施設 希望の里	レクリエーション、施設清掃、洗濯、 利用者様との談話等	年中 9:00～17:00 時間内であればいつでも可	高津三丁目23-1 TEL:24-2223 担当:小笠原・岩木
益田市障害者福祉センター あゆみの里 生活介護事業	創作活動(壁面飾り・手芸など) 講座(大正琴、音楽、ステンシル、エコクラフト、3B体操)、散歩、話し相手 他	月～金曜日 10:00～15:30	横田町2087-1 TEL:31-5100 担当:藤井

【医療機関】

施設名	活動内容	日時	連絡先
益田地域医療センター 医師会病院	外来患者さまの受診のお手伝い、 利用者様との話し相手、環境整備、 院内のご案内 等	月～金曜日 午前中のご都合の良い時間帯	遠田町1917-2 TEL:22-3611 担当:椋

ボランティアに関するお問い合わせは・・・

益田市ボランティアセンター(益田市社会福祉協議会)
TEL:23-6954 FAX:23-4177(月～金 8:30～17:30)



ボランティアさん募集！！

益田市ボランティアセンターでは、市内のボランティア情報の提供を行っております。ボランティア活動をご希望の方は、各施設または、益田市ボランティアセンターへご連絡ください。また、ボランティア活動をされる際は、ボランティア活動保険への加入をお勧めします。

【高齢者施設】

施設名	活動内容	日時	連絡先
指定通所介護事業所 陽だまり	環境美化(草抜き、清掃など)	毎月第1・3土曜日 10:00~12:00	赤城町11-40 TEL:22-0526 担当:益成
デイサービスセンター 七尾苑	話し相手、手工芸、囲碁、将棋等、 演芸の発表	月~土曜日 9:30~12:00 14:00~15:00	昭和町11-20 TEL:24-0264 担当:岩崎
あすか福祉センター 中ノ島	趣味の活動、行事・茶話会等への参加	月~金曜日	中島町イ1454-1 TEL:25-7777 担当:島田・竹内
小規模多機能ホーム/デイサービス 「すみよし」「まほろば」	利用者様との関わり、レクリエーション、 散歩、会話、整容支援など	月~金曜日 9:30~15:00 の間に都合のつく時間	本町3-19 TEL:23-6717 担当:楳田(うめだ)
特別養護老人ホーム くしろ宝寿苑	利用者さんとの関わり、話し相手、散歩、 車椅子の清掃	月~金曜日 9:30~15:00	久城町531 TEL:31-2345 担当:藤井
特別養護老人ホーム 「ますだ」ハイツ	車いすの清掃、散歩の介助、利用者さんとの 関わり(話し相手)等、相談に応じます。	月~日曜日 9:00~16:00	高津四丁目6-40 TEL:22-8588 担当:松崎
益田市立老人ホーム 春日荘	利用者様の話し相手、レクリエーション、 趣味、施設行事、環境美化	月~金曜日 9:00~16:00 の間でご都合の良い時間	美都町都茂1871-2 TEL:52-2338 担当:大畑
くしろデイサービスセンター	演芸の発表(14:00~15:00)、 草抜き、剪定(午後)、 囲碁、将棋のお相手(10:00~15:00)	月~土曜日	久城町531 TEL:31-2345 担当:高津
益田市立特別養護老人ホーム もみじの里	利用者様の話し相手、中庭の環境整備、 車いすの清掃など	月~金曜日 10:00~12:00	匹見町匹見イ1208 TEL:56-7030 担当:嘉藤
地域密着型 通所介護事業所 花のある家中吉田邸	趣味の活動、行事への参加、畑仕事、 創作活動	月~日曜日 13:30~15:00	中吉田町953-3 TEL:25-7327 担当:城市
すこデイサービスとねりこ すこデイサービス第2とねりこ	お話し相手、楽器演奏、歌や芸のご披露、 レクや手芸のお手伝い	月~土曜日 9:30~16:00 の間に都合のつく時間帯	須子町27-16 TEL:23-1709 担当:須藤
小規模多機能ホーム あんず	季節毎の行事や演芸発表、楽器演奏、 体操など	年間通じいつでも可 (できれば午前中)	美都町仙道681 TEL・FAX:52-2340 担当:久保田
小規模多機能ホーム ホリデイ・市原	ゲーム、手芸、演芸、運動のお手伝い、 利用者様の話し相手など	年間通じていつでも可 ※事前に連絡をお願いします	市原町イ434-1 TEL:31-4455 担当:宮内
グループホーム あんず	季節毎の行事、体操や手芸、 手作業のサポート	年間を通じ 10:00~16:00の間で	美都町仙道681-2 TEL・FAX:52-7171 担当:村上

福祉バスの予約受付方法が変わります (令和2年4月利用分(令和2年1月予約受付開始)から)

【見直しの概要】

1. 通常の予約受付を1日単位から1ヶ月単位での受付に変更します。

現行	変更後
1日単位で3カ月前から受付	1カ月単位で3カ月前から受付

2. 例年利用希望が多い4月・11月は抽選による予約受付とします。

現行	変更後
年間を通して先着順に受け付け	4月・11月は抽選で受け付け ※他の月は先着順の受付となります。

【令和2年4月・11月利用の抽選会開催日】

・4月利用の場合

日時：1月10日(金) 午前10時開会 (受付時間：午前9時30分～10時)
会場：益田市総合福祉センター 2階 研修室

・11月利用の場合

日時：8月11日(火) 午前10時開会 (受付時間：午前9時30分～10時)
会場：益田市総合福祉センター 2階 研修室

・その他の月の場合

利用月3カ月前の月の初日から受付開始

詳細、ご不明な点は、下記連絡先までお問い合わせください。



<受付窓口・問合せ先>

益田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 22-7256 FAX 23-4177

フードバンク

あなたのささえが
あればこそ

食糧品募集

主食・副食かかわらず募集中!

フードバンクとは…

家庭で眠っている食品を「支援を必要とする人」に届けると同時に、「食品ロス」をなくすしくみです。
詳しくは益田市社会福祉協議会までお問い合わせください。

※ ただし生鮮食品等、一部お受け取りできないものもあります。

災害ボランティアセンター運営訓練を開催

10月27日(日)、西益田小学校で益田市防災訓練が開催されました。益田市社協は、災害ボランティアセンター運営訓練で参加し、『土のう作り』や『炊き出し』へのボランティアの送り出し等、センターの一連の流れの訓練を行いました。

当日、ボランティア役として参加された、益田東高校野球部・益田高校・益田翔陽高校・一般ボランティアの皆様、ありがとうございました。

今年度も台風等による災害の多い年となり、被災地では、多くのボランティアさんが復興に向けた支援活動を行っています。益田市で災害が起こった際、迅速な支援活動が行えるよう、今後も引き続き訓練を行っていきたいと思います。



土のう作り・積み訓練の様子



炊き出し訓練

あんしん生活支援センター ふれあい福祉相談のご案内 1・2月

場所：益田市総合福祉センター（益田市須子町3-1）

相談	開催日	時間
無料法律相談	1月10日(金)・2月14日(金)	13:00~15:00
ふれあい福祉相談	1月10日(金)・2月14日(金)	10:00~15:00
老人母子相談	1月10日・24日(金)・2月14日・28日(金)	10:00~15:00

どんなことでもまずはご相談ください。
いっしょに考え、解決へのお手伝いをいたします。



お問合せ
ご予約

あんしん生活支援センター（益田市社会福祉協議会）

フリーダイヤル：0120-062-301 / TEL：22-7256 / FAX：23-4177（月～金 8:30～17:30）

善意の輪（令和元年9月1日～令和元年10月31日） 敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】	【香典返し】	【香典返し】
齋藤吉代司 波田町 金一封	(故) 大賀 初巳 喜阿弥町 金一封	(故) 齋藤 好美 匹見町匹見 金一封
村上 宗美 波田町 金一封	(故) 吉原 君枝 三宅町 金一封	(故) 篠原百合枝 美都町三谷 金一封
(故) 上岡 浩二 木部町 金一封	(故) 藤原 正人 下種町 金一封	匿名 金一封
(故) 亦賀 勇夫 西平原町 金一封	(故) 福原けい子 久城町 金一封	【一般寄付福祉事業へ】
田原清一郎 広島県安芸郡海田町 金一封	(故) 安達 幾夫 水分町 金一封	寺戸 尋子 美都町仙道 金一封
(故) 辻 千枝子 須子町 金一封	露口 慎二 匹見町紙祖 金一封	匿名 5,000

“小さな消防士”大活躍！ 【匹見保育所】

11月12日(火)秋の火災予防運動期間中に合わせて、益田広域消防署匹見分遣所と女性消防団員が匹見保育所を訪問しました。

今年は、ロープを使って人命救助を行うロープ渡りと放水訓練を体験しました。

防火服を着た「小さな消防士」の年長、年中園児3名は、真剣な表情で的に向かって放水し、的が倒れると、保育士さんや園児たちから歓声と拍手が沸き上がりました。



つながるチャリティーの輪 【匹見町】



10月12日(土)特別養護老人ホームもみじの里地域交流ホールで、匹見地域福祉委員会と社協匹見支所共催の第2回町民チャリティー発表会が行なわれ、多くの来場者でにぎわいました。

展示販売では、盆栽や蔓籠、毛糸の小物、テラリウム、印鑑入れなど趣味の力作が並び、訪れた人たちは作品を買い求めていました。

またステージ発表では、特別参加で宮崎県から訪れた子ども民謡の張りのある歌声に魅了されました。地域の人たちの熱唱やダンスパフォーマンス、匹見中学校の生徒と教師による琴の演奏と迫力ある神楽大蛇舞で盛り上がりました。

会場では、宮崎県門川市のご当地ゆるキャラ“がわっぴー”と匹見“わさまる”も参加し、楽しい交流の一日となりました。

このチャリティーの収益は歳末助け合い見舞金として活用します。



～美都が奏でるゆず物語 キラリ輝く！ゆず・ひと・みと～

『みとふるさとまつり』開催

11月3日(日)みとふるさとまつりにおいて、赤い羽根共同募金PRブースを出展させていただきました。

今年も、募金となるガチャガチャに加え、美都のイメージキャラクター「ゆずき」を使った、オリジナルグッズが楽しめるワークショップも開催しました。

多くの方々に共同募金へご協力いただき、ありがとうございました。



発行: 社会福祉法人 益田市社会福祉協議会
編集: 益田市社会福祉協議会広報運営委員会

〒698-0036 益田市須子町3-1
TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177
社協e-mail: masuda_h@masuda-shakyou.or.jp

「はあてい」は英語で“心の温かい”、“真心のこもった”という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索